

ヒトパピローマウイルス（子宮頸がん） 定期予防接種について

子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）は、接種後に出現する副反応等により、平成25年6月以降、定期接種の積極的なご案内をしないように勧告がありました。令和3年11月にHPVワクチンの安全性について、特段の懸念が認められないことや接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ることが確認されました。

そのため、積極的勧奨を差し控えている状態を終了させることが妥当であると判断され、対象者への個別通知による勧奨を再開することになりましたので、接種についてご検討ください。

接種を希望される方やご不明な点等がある方は、お問い合わせ先までご連絡ください。

定期接種対象

- ・ 12歳（小学6年生）から16歳（高校1年生）相当の女子。
- ・ 標準的な接種期間は、13歳（中学1年生）

接種方法

- ・ 「サーバリックス（2価）」 「ガータシル（4価）」 「シルガード9（9価）※」の3種類のワクチンがあります。医療機関によって取り扱うワクチンが異なりますので、予約の際にご確認をお願いいたします。
 - ・ 間隔をあけて同じワクチンを合計2回または3回接種（筋肉注射）します。
- ※シルガード（9価）は、令和5年4月1日から使用できるようになりました。

接種間隔

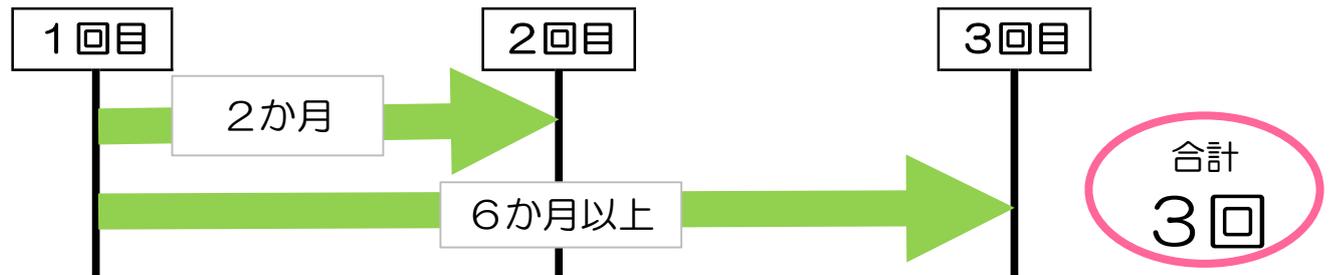
★サーバリックス（2価）★



裏面もご覧ください

接種間隔（続）

★ガータシル（4価）★

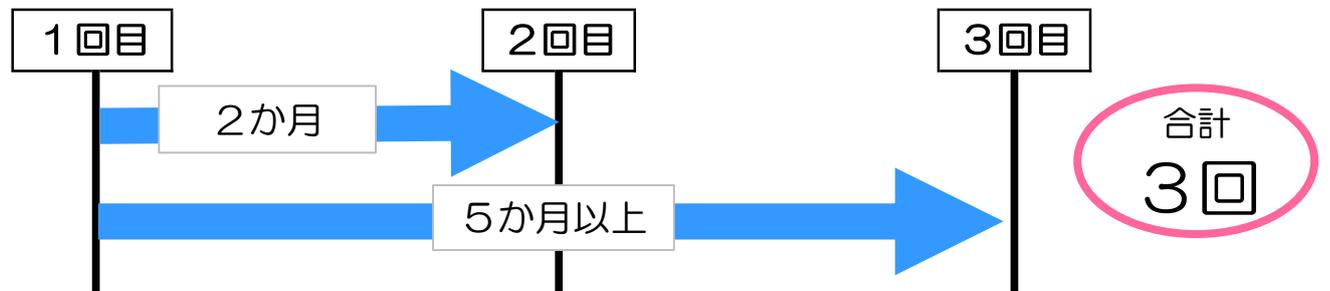


★シルガード（9価）★

～1回目の接種を15歳になる前までに接種する場合～



～1回目の接種を15歳になってから接種する場合～



※3種類いずれも、1回目接種後から1年以内に接種を終えることが望ましいです。
※これまでに、2価または4価のHPVワクチン（サーバリックスまたはガーダシル）を原則として同じ種類のワクチンを接種することをお勧めしますが、医師と相談のうえ、途中から9価ワクチンに変更し、残りの接種を完了することも可能です。

接種会場

県内の協力医療機関で接種ができます。医療機関へ事前にご予約ください。

～近隣の協力医療機関～

- ◎ 北秋田市 : 北秋田市民病院 奈良医院 米内沢診療所
- ◎ 五城目町 : 千葉内科

費用

- ・定期予防接種のため、接種対象の期間に接種した場合、**無料**

接種に必要なもの

- ①予診票（接種を希望される方は、ご連絡ください。）
- ②母子健康手帳

～ 問い合わせ先 : 上小阿仁村 住民福祉課 健康推進班 （保健師） ～

電話 : 77-3008 こあに電話 : 66-3009

